

試合前の注意 H29 新人兼県体（リーグ戦・入れ替え戦あり）

1月19日（金）

競技部

1. 試合形式

- ①コート間は終日、練習やアップは禁止とする。また、体育館の通路でのボール使用やアップは禁止とする。
- ②1部2部4チームリーグ戦・入れ替え戦あり。
- ③1 試合目のコートスタッフ（ラインジャッジ・得点）は2試合のチームが行う。2試合目は1試合目の敗者チームが行う。IFは終日教員で。（第1試合と第2試合の間は20分あける。）
リーグ戦のコートスタッフ（ラインジャッジ・得点）は試合がないチームより3名ずつ出して行う。ただし、ラインジャッジが途中で変わるチームは最初のミーティングに全員参加すること。また、上の試合なので、ラインジャッジに慣れた上級生をなるべく出すこと。
- ④連続試合となる場合は連続するチームの監督の要求により最大15分間隔をおく。これ以外の試合間は10分間の合同練習ができるものとする。トーナメントからリーグ戦の試合間は一番遅い試合が終わってから30分後にプロトコールを開始する。また、試合間の練習については、スパイク（特にクロス）・レシーブ練習等はお互いのチームが配慮して試合の妨げにならないようにすること。
- ⑤試合が終わったらすぐにベンチを開けること。また、試合間でコート整備を行うので、競技委員の許可がでるまでコート内での練習を禁止する。
- ⑥1日目と同様、選手同士の握手はなしとする。
- ⑦監督は審判控え室に入るのを控えること。

2. 構成メンバーについて

- ①監督・コーチ・マネージャー・選手14名・補員2名の最大19名。
- ②1日目にエントリーした15名のうち14名の選手が本日1日ベンチに入ることができる。ただし、提出したエントリー選手と番号を変更してはならない。
- ③監督・コーチ・マネージャーはマーク（章）を必ず左胸部に着用。
- ④補員はあきらかに補員と分かるようにユニフォームと異なる服装であること。

3. その他

- ①開場から第1試合までは連絡があった通りのコート・フロアの使用法で行う。また、コートとコート間のスペースはアップや練習での使用は禁止する。（公式練習も同様とする。）第1試合のチームはコート内、それ以外のチームがコート外。
- ②ワイピングについて…試合中コートが濡れた場合は基本的には選手が持っているタオル類ですみやかに拭くことになっている。（最近持っていない場合が多い。）
- ③マナーについて…監督はチーム全体を掌握・管理する義務があるので、選手・応援団についてもマナーを守るよう徹底する。
 - 更衣室の利用について、荷物を置かない。（占有しない）更衣は必ず更衣室で行うこと。
 - 外のフロアでシートを引いて広範囲の場所を占有しない。
 - フラッシュ撮影は禁止。
 - のぼりを設置する場合は観客席の一番後ろで。
 - 横断幕を他チームの上からかぶせない。（お互い話し合いで、譲り合うこと。）
- ④喫煙については、所定の場所で。応援される保護者についても注意を。

ゴミを体育館のごみ捨て場に無造作に捨てて帰っているチームがあるので、「来たときより美しく」、必ず各チームで持ち帰るように。（特に最近は、1.5リットルのペットボトルを捨てていること、さらにトイレに氷を捨てていることが多い。）

体育館の上履き・下履きの区別、トイレにおける履き替え等守られていない場合がある。また、勝手に体育館の電源を使用している事もあるやに聞くので、会場に迷惑をかけないように心掛ける。

4. 審判部より
5. 会場より
6. 委員長より